



おはなし会プログラム ～その1～

大阪府立中央図書館 こども資料室



平成22年4月～平成23年12月までの期間に、当館で行ったおはなし会のうち、子ども達が特に楽しんでくれたプログラムをご紹介します。記載のない回は、こども資料室職員2名で担当しました。



開催日 平成22年8月中旬

対象者 幼児～大人

テーマ こわいはなし

ブラックパネルシアター「おばけなんてないさ」

手あそび「パッパッパッ」

ストーリーテリング「ちいちゃい、ちいちゃい」

『イギリスとアイルランドの昔話』福音館書店 1981.11

ストーリーテリング「ふるやのもり」

『おはなしのろうそく4』東京子ども図書館 1975.6

ストーリーテリング「赤ずきん」

『子どもに語るグリムの昔話5』こぐま社 1992.10

ストーリーテリング「三枚のお札」

『子どもに語る日本の昔話2』こぐま社 1995.12

夏休み恒例行事のこわいおはなし。子ども達に人気のイベント。語り手は4人で担当。知っている話でも聞き入っていた。小さい子に向けて、「おばけなんてないさ」のブラックパネルシアターを導入に取り入れた。

開催日 平成22年5月下旬

対象者 5歳児

テーマ 食べ物

手あそび「ピクニック」

『おだんごぼん ロシア民話』

瀬田貞二/訳 脇田和/画 福音館書店 1966.5

『オー・スツパ』

越野民雄/文 高島純/絵 講談社 2003.12

手あそび「あたま・かた・ひざ・ぼん」

『ぜったいたべないからね』

L・チャイルド/作 木坂涼/訳 フレーベル館 2002.1

紙芝居『注文の多い料理店』

宮沢賢治/原作 堀尾青史/脚本 童心社 1980

日頃からおはなしを楽しむ機会の多い子ども達だったので、長い紙芝居もじっくり聞いていた。『おだんごぼん』も「知ってる」と言いながら楽しめた。

開催日 平成22年12月上旬

対象者 小学2年生

テーマ クリスマス

ブラックパネルシアター

「あわてんぼうのサンタクロース」

ストーリーテリング「こびととくつや」

『子どもに語るグリムの昔話6』こぐま社 1993.5

『クリスマスにはおくりもの』

五味太郎/作 絵本館 1980.11

大型絵本『ぐりとぐらのおきやくさま』

中川李枝子/文 山脇百合子/絵 福音館書店 2003.11

見学がクリスマスシーズンに重なったため、クリスマス特集となった。部屋の灯りを真っ暗にするブラックパネルシアターはとても人気で、歌も良く知っているものだったので、みんなで歌って楽しめた。『こびととくつや』も最後までしっかり聞いていた。

開催日 平成 23 年 1 月下旬

対象者 小学 2 年生

テーマ ユーモア

手あそび「**ごんべさんのあかちゃん**」

『**ウラパン・オコサ かずあそび**』

谷川晃一/作 童心社 1999.2

『**かえるをのんだととさん 日本の昔話**』

日野十成/再話 斎藤隆夫/絵 福音館書店 2008.1

大型絵本『**100 かいだてのいえ**』

いわいとしお[作] 偕成社 2009.11

『ウラパン・オコサ』はみんなよく知っていて、数を数えて参加型で楽しめる絵本だった。『かえるをのんだととさん』も繰り返しのフレーズをみんなで一緒に唱えて楽しんだ。『100 かいだてのいえ』は 116 センチの大きさに驚いて、出てくる住人達を当てながら楽しめた。

開催日 平成 23 年 4 月下旬

対象者 小学 1・2 年生

テーマ 春

ストーリーテリング「^{とりのみじい}**鳥呑爺**」

『日本昔話百選』 三省堂 2003.7

『**おおきなのはら**』 J・ラングスタッフ/文

F・ロジャンコフスキー/絵 光村教育図書 2000.2

手話ソング「**春がきた**」

高野辰之作詩 岡野貞一作曲

大型絵本『**くものすおやぶんとりものちょう**』

秋山あゆ子/さく 福音館書店 2008.2

「鳥呑爺」は、舌を出したり、飲み込むところで喉をおさえたりしながら聞いていた。鳥の鳴き声のところで、笑いをこらえている様子が微笑ましかった。『おおきなのはら』は繰り返しフレーズをみんなで言ったり、増えていく動物を数えて楽しんだ。「春がきた」は学校でちょうど習っている歌だったので、みんなで歌えたのが良かった。

開催日 平成 23 年 8 月中旬

対象者 幼児～大人

テーマ こわいはなし

ストーリーテリング「**ちいちゃい、ちいちゃい**」

『イギリスとアイルランドの昔話』福音館書店 1981.11

ストーリーテリング「**宝化け物**」

『子どもに語る日本の昔話 3』こぐま社 1996.8

ストーリーテリング「**フォックス氏**」

『子どもに語るイギリスの昔話』こぐま社 2010.10

ストーリーテリング「**さとりの化けもん**」

『子どもに語る日本の昔話 2』こぐま社 1995.12

夏休み恒例行事のこわいおはなし。語り手は 4 人で担当。小さい子から高学年まで、幅広い年齢が集まった。話が始まると集中して聞いていた。同伴の大人も楽しんでた。子ども達の感想は、毎年同じで「全然こわくなかった」

開催日 平成 23 年 9 月下旬

対象者 小学 3 年生

テーマ 敬老の日

ストーリーテリング「**かにかに、こそこそ**」

『おはなしのろうそく 17』東京こども図書館 1989.4

『**あらまっ!**』

K・ラム/文 A・ジョンソン/絵 小学館 2004.6

『**おじいちゃんのおじいちゃん**

おじいちゃんのおじいちゃん』

長谷川/義史/作 BL 出版 2000.7

「かにかに、こそこそ」は、ストーリー展開が子ども達を惹きつけるようで、最後まで集中して聞いていた。『あらまっ!』は展開を予想しながら楽しめる絵本で、みんなで「あらまっ」と叫ぶのが楽しかった。『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』は「ひいひいひい……」の大合唱となり、とても盛り上がった。